

製品名: ナトリウム利尿ペプチドウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86884**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:2000,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:17 kDa; Observed MW:17 kDa

抗原情報

遺伝子名	Natriuretic peptides A
別名	ANP; Anf; Pnd
遺伝子 ID	230899
SwissProt ID	P05125
免疫原	マウスナトリウム利尿ペプチド A の合成ペプチド

背景

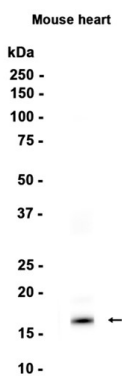
この遺伝子は、細胞外液量と電解質恒常性の制御に重要な役割を果たすナトリウム利尿ペプチドファミリーのメンバーをコードして

います。コードされているタンパク質前駆体はタンパク質分解を受け、複数の機能性ペプチドを生成します。コードされているペプチドを欠損したマウスは、食塩感受性高血圧を呈します。コードされているペプチドをマウスで過剰発現させると、利尿作用とナトリウム利尿作用を誘導することなく、動脈血圧が低下します。この遺伝子は、4番染色体上で、ナトリウム利尿ペプチドファミリーの別のメンバーに隣接して位置しています。[RefSeq 提供、2015年10月]

研究分野

-

画像データ



ナトリウム利尿ペプチド A ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用してマウス心臓組織抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。